

市民アーカイブ多摩 緑蔭トーク

資料代
300円

第2期

玉川上水駅からほど近い雑木林の一画に、市民アーカイブ多摩があります。クヌギやコナラ、山桜などの樹々が織りなす四季折々の風景には、しばしば我を忘れて見入ってしまいます。

新緑に彩られる4月から、今年も第2期緑蔭トークをスタートします。

“多様性”は、市民アーカイブ多摩が収集する市民活動資料群の特徴ですが、今年度の緑蔭トークは、ゲストもテーマも、多士済々です。雑木林からの木漏れ日のもと、さまざまなゲストのお話や、参加された皆さんとの交流などをお楽しみください。どうぞ、お気軽にご参加ください。

会場：市民アーカイブ多摩

玉川上水駅 南側徒歩8分 裏面に地図
立川市幸町 5-96-7 tel・fax:042-536-5535

【主催・問合せ】

ネットワーク・市民アーカイブ事務局

Tel&Fax 0 4 2 - 5 4 0 - 1 6 6 3

E-mail:siminsiryo@nifty.com

<http://www.c-archive.jp/>

◇特別編 7月27日(水) 16:15～18:15

「働く人の歴史をつなぐ

～大阪産業労働資料館 エル・ライブラリー～

エル・ライブラリーは、大阪府労働情報総合プラザと大阪社会運動協会資料室の廃止から始まります。2008年に当時の橋下徹知事による図書館廃止・補助金全廃で散逸するところだった大阪百年の社会労働運動資料を守るため、役職員が身銭を切り、市民のカンパとボランティアによって立ちあげられました。当市民アーカイブ・多摩の歴史と重なります。

2000年から資料館運営に関わり、資料の廃棄阻止・新開館に動いた谷合さんから、経過、運営方法と工夫、労働資料の魅力と整理方法、資料館運営・記録保存への思いを熱く語っていただきます。

谷合佳代子さん

(公益財団法人 大阪社会運動協会)



◇第3回 9月10日(土) 16:15～18:00

「三多摩の市民活動をたどる」

江頭晃子

(運営委員・アンティ多摩)



◇第4回 10月22日(土) 16:15～18:00

「市民活動を分類する」

町村敬志

(運営委員・一橋大学)

